

審議会等の会議録

審議会等名	令和8年度第2回海老名市市民活動推進委員会
開催日時	令和8年8月27日（木）午前10時から12時15分まで
場 所	海老名市役所7階 703会議室
出席者 ◎委員長 ○副委員長	市民活動推進委員会8名 ◎瀬戸茂美委員 ○川田葉子委員 木下眞男委員 児島健介委員 塩地ひとみ委員 黒川裕紀委員 酒井道子委員 飯田富美委員 事務局3名 市民活動推進課 課長 武井 慶博 市民活動推進課 係長 林 健太 市民活動推進課 主事補 浜中 凜
傍聴人数	0人
公開の可否	☒ 公開 ☐ 一部非公開 ☐ 非公開
議 題	1 海老名市市民活動推進補助金の広報・PR方法について 2 海老名市市民活動推進補助金に係る課題への対応について 3 令和9年度海老名市市民活動推進補助金「手引き」について 4 海老名市市民活動団体展示会実施要領について

資 料	1 次第 2 令和8年度海老名市市民活動推進補助金交付団体事業視察報告書 3 市民活動推進補助金の広報・PR方法について 4 海老名市市民活動推進補助金に係る課題への対応について 5 海老名市市民活動推進補助金【手引き】 6 海老名市市民活動団体展示会実施要領
議 事 結 果	1 報告 (1) 事業視察の報告について（5団体） 資料に基づき、事務局及び事業視察に同行した委員から視察結果を報告した。 2 議題 (1) 海老名市市民活動推進補助金の広報・PR方法について 資料に基づき、事務局より説明し、了承を得た。 (2) 海老名市市民活動推進補助金に係る課題への対応について 資料に基づき、事務局より説明した。最終案を事務局で作成後、正副委員長が確認し、委員全員に共有することとして、了承を得た。 (3) 令和9年度海老名市市民活動推進補助金「手引き」について 資料に基づき、事務局より説明した。審査基準を決定後、手引きに反映することとして、承認を得た。 (4) 海老名市市民活動団体展示会実施要領について 資料に基づき、事務局より説明し、了承を得た。

○会議の内容

1 開会	
【事務局】	それでは、これより、令和8年度第2回海老名市市民活動推進委員会を開催いたします。 本日の出席委員は8名であります。委員会規則第4条の規定により、会議は成立しております。 (配布資料の確認)
2 事業視察の報告について	
【事務局】	交付団体の事業視察報告について説明。 (資料1に基づき、説明) 【p. 1～2】 ハッピーママンベベ 【p. 3～4】 ひざ小屋 【p. 5～6】 特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブポケット 【p. 7～8】 まなピタネット 【p. 9～10】 サードプレイスぴあるく
【p. 1～2】 ハッピーママンベベについて	
【委員】	若い世代のSNS活用によるボランティア募集の発想が印象的でした。子育てに縁のある方が来ており、参加者同士で良い関係の方を見つけることができていると感じました。
【委員】	SNSで運営のボランティアを募集しているため、応募者の経歴などの確認が難しいとお話を伺いました。 なお、他市で開催する同じようなイベントでは、保護者への食事提供がないものが多いと伺いました。本事業では保護者への食事が提供されていることから、他市からの参加者もあり、いろいろな方と交流できることが良いと感じました。
【p. 3～4】 ひざ小屋について	
【委員】	雰囲気がとても良かったです。参加者が実際に体を動かしながら講座を受講されており、健康づくりや地域住民の交流促進に役立っている活動だと感じました。
【委員】	受講者の半数以上がひざの手術をした経験があると伺いました。講義中に、直接講師の方に質問されている方もいて、病院のリハビリでは相談しにくいことを講師に質問できる場として機能していると感じました。 また、リピーターが多いと感じました。少し初めて参加される方が質問しにくい雰囲気があるように感じました。

【委員】	補助金を充当して購入した機器が今回の事業では使用されていなかったため、今後どのように活用していくのか気になりました。
【p. 5～6】 特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブポケットについて	
【委員長】	子ども同士の交流が図られていることから、現在の事業規模が適切であると感じました。 なお、スタッフの中に別事業の参加者であった小学2年生の児童がおり、事業間のつながりが生まれている点良いと感じました。
【委員】	スタッフが多く、活発な雰囲気です育て支援として有効であると感じました。
【p. 7～8】 まなピタネットについて	
【委員】	3年連続で刺殺させていただき、動線の改善や学生ボランティアの増加など着実な成長を見ることができました。 ただ、当日の会場の様子から、昨年より来場者が少ないように感じました。代表の方からは、告知に課題を感じているとおっしゃっており、公共施設だけではなく、民間企業等への周知も必要であると感じました。
【委員】	学生ボランティアが多く、生き生きと活動されていました。病院では相談しづらい悩みを抱える方が薬局を訪れるケースが多いことから、薬局へのチラシ配架等を提案させていただきました。
【p. 9～10】 サードプレイスぴあるくについて	
【委員長】	想定以上に参加者が多く、地域のニーズに応じていると感じました。 一方で、運営がご夫婦2名のため、継続性の観点から体制強化が必要だと思いました。
【委員】	若年層から高齢者まで幅広い世代が参加しており、良好なコミュニティが形成されていると感じました。
【委員】	フリースクール卒業後の高校生・大学生との連携など、次の繋がりを作ることが重要だと感じます。今回は都合が合わず視察に参加できなかったが、11月に講演会があるとのことなので、そちらには行ってみたいと思います。
【委員】	運営体制に課題があるなか、長く活動されていけるよう、アドバイスをしていきたいと思います。

3 議題	
(1) 海老名市市民活動推進補助金の広報・PR方法について	
【委員長】	議題（1）海老名市市民活動推進補助金の広報・PR方法について、事務局から説明願います。
【事務局】	（資料2に基づき、次の内容を説明） ・広報媒体：広報えびな、市ホームページ、デジタルサイネージ（えびなマルイ・ららぽーと海老名を新規追加） ・ポスター掲示：公共施設・市内スーパー・銀行（平塚信用金庫を新規追加） ・過去の交付団体へメールで募集案内を送付
【委員】	ただいま説明がありましたが、ご意見やご質問がありましたらお願いいたします。
【委員】	補助金の告知だけでなく、交付団体の事業内容を紹介するチラシを作成することで、申請団体の増加につながると思います。
【事務局】	承知しました。検討いたします。
【委員長】	他に意見はありますでしょうか。 （各委員から意見なし） それでは、この議題について承認することといたします。
(2) 海老名市市民活動推進補助金に係る課題への対応について	
【委員長】	続いて、議題（2）海老名市市民活動推進補助金に係る課題への対応について、事務局から説明願います。
【事務局】	（資料3に基づき、次の内容を説明） ・審査項目は昨年度から変更なし ・視点を9個から11個に増加 ・区分（入門編・充実編・自立編）ごとに審査項目を設定 ・ニーズ調査の結果について
【委員長】	ただいま説明がありましたが、ご意見やご質問がありましたらお願いいたします。
【委員】	提案していただいた案の方向性は良いと思います。ただし、「独創性」について、公益性のある事業を行う中で非常に重要な要素であると考えするため、入門編にも「先駆性・独創性」を追加すべきだと感じます。
【事務局】	入門編では他団体の事例を参考に事業を始め、充実編・自立編になった際は独自の要素を加えて発展させていくことが望ましいと考えました。

	この考えに基づき、審査基準における「先駆性・独創性」の項目については、入門編では審査をせず、充実編・自立編の区分で審査することとし、案をご提示しました。
【委員】	公益性の配点が計画性より低くなっており、公益性よりも計画性を重視している審査の配点基準になっています。本補助金は公益性のある活動に対して出すものであるため、2項目ある計画性を1項目に統合することを検討していただきたいです。
【委員】	事業の発展には地域との交流やネットワークの構築が必要であり、代表やスタッフの役割を明確にしなければ、事業の継続が困難になるため、組織体制を充実編にも追加すべきだと思います。
【委員】	行政にはできないことに対してアプローチすることが大切だと感じるため、「行政が実施する場合とは違う手法・工夫」というこれまで表現は残しておくべきだと思います。
【委員】	資料にあるような各区分の○印まで手引きに載せた場合、○印がついていない項目が団体の活動として不要と判断される恐れがあると思います。そのため、手引きへの掲載は不要だと考えます。
【事務局】	ここまでのご意見を整理させていただきます。 ・計画性を1つにする ・先駆性・独創性を入門編にも追加する ・先駆性・独創性の視点の文言を変える ・団体能力の組織体制を充実編にも追加する ・審査の対象となる項目は手引きに出さない 以上の内容で修正をしてよろしいでしょうか。
【委員長】	自立性及び団体能力についても、公益性の配点を上げるため、1項目にするのはいかがでしょうか。なお、表現については事務局に案を作成していただくことでよろしいでしょうか。 また、審査の基準については、第3回の書類審査の前に確認する時間を設けさせていただければと思います。
【委員】	賛成です。
【事務局】	承知しました。 ・計画性、自立性、団体能力を1項目にする ・先駆性・独創性を入門編にも追加する

	・先駆性・独創性の視点の文言を変える ・審査の対象となる項目は手引きに出さない 以上の内容で、正副委員長に確認をしていただきます。
【委員長】	他に意見はありますか。 (各委員から意見なし) それでは、この議題については、最終案を事務局で作成後、正副委員長が確認し、承認することといたします。
(3) 令和9年度海老名市市民活動推進補助金「手引き」について	
【委員長】	議題(3)、令和9年度海老名市市民活動推進補助金「手引き」について、事務局から説明願います。
【事務局】	(資料4に基づき次の内容を説明) ・手引きの内容について
【委員長】	ただいま説明がありましたが、ご意見やご質問がありましたらお願いいたします。 (各委員から意見なし) それでは、この議題について承認することといたします。
(4) 海老名市市民活動団体展示会実施要領について	
【委員長】	議題(4)、海老名市市民活動団体展示会実施要領について、事務局から説明願います。
【事務局】	(資料5に基づき次の内容を説明) ・展示会の実施要領について
【委員長】	その他ご質問はありますか。 (意見等なし) それでは、この議題について承認することといたします。 ご意見等も無いようですので、議題は以上となります。議事進行を事務局へお返しいたします。
4 その他	
【事務局】	委員長、ありがとうございました。 全体を通して、皆様からご意見等ございますか。 (意見等なし)
5 閉会	
【事務局】	皆さま、大変お疲れ様でした。 これを持ちまして、第2回市民活動推進委員会を終了させていただきます。 本日は、大変お疲れ様でした。